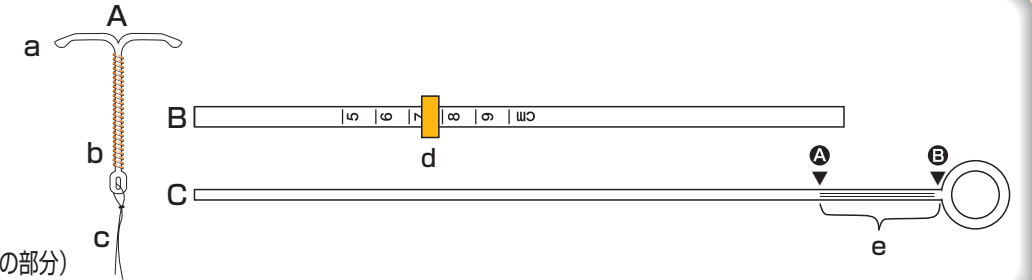


ノバT[®]380 装着・除去方法

NOVA-T[®]380

「使用目的、効能又は効果」、「操作方法又は使用方法等」、「禁忌・禁止」、「使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

- A : IUD本体
- B : 挿入管
- C : プランジャー
- a : 水平アーム
- b : 銅線を巻き付けた垂直軸
- c : 除去糸
- d : ストッパー
- e : プランジャー基部
(リングの上のギザギザしている約3cmの部分)



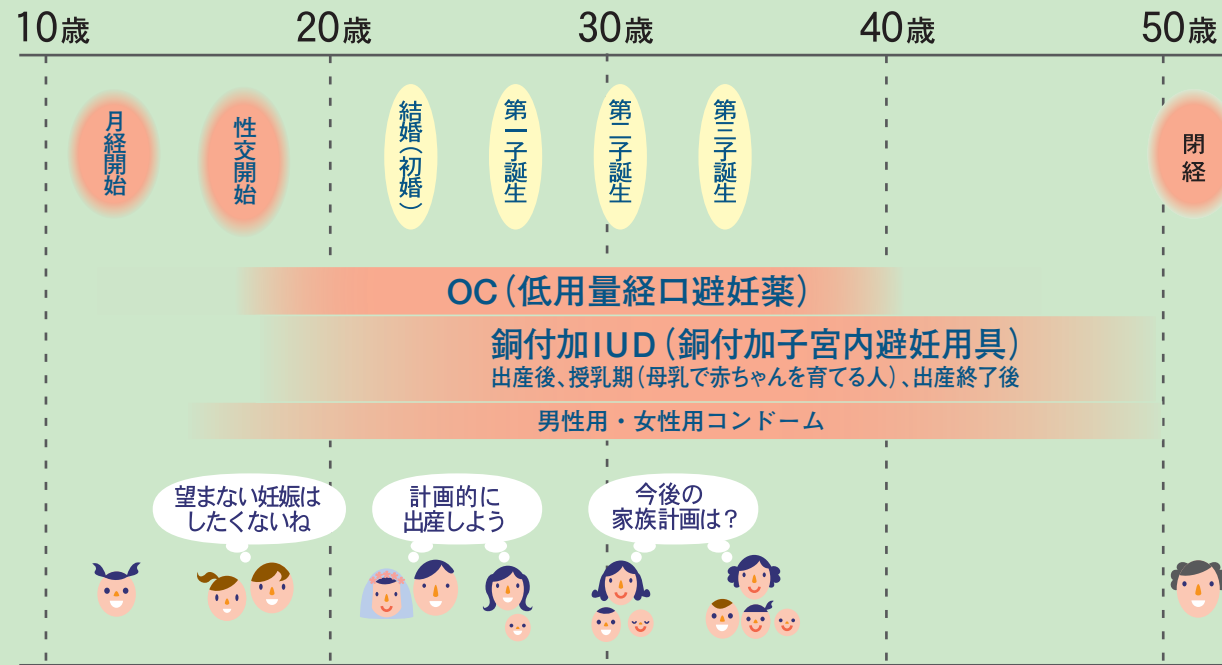
■ 装着方法 ①～⑧の操作方法に従って正しく装着してください。

<p>1</p>	<p>2</p>	<p>3</p>	<p>4</p>	<p>5</p>	<p>6</p>	<p>7</p>	<p>8</p>
<p>アームの先の突起部分が挿入管に入らないように2本の糸をつかんで手前に引きます。</p>	<p>先端から黄色いストッパーの下端までが子宮腔の長さとなるよう挿入管を調節します。</p>	<p>除去糸がたるまないよう片手でしっかり持って、プランジャーを挿入管の中に入れます。</p>	<p>子宮角の方向へ開くよう水平アームの開く方向と黄色いストッパーの平面をあわせます。</p>	<p>挿入管を持って子宮内に挿入し、ストッパーが子宮口に達したところで止めます。</p>	<p>プランジャーは動かさずに挿入管をプランジャー基部の上部 (A) まで手前に引きます。</p>	<p>プランジャーと挿入管を一緒に持ってストッパーが子宮口に触れるまで押し上げます。</p>	<p>挿入管をプランジャーのリング部分 (B) まで手前に引きます。挿入管を固定した状態でプランジャーを抜き、その後挿入管を抜きます。子宮口から2～3cm残して除去糸を切ります。</p>
<p>できるだけ滅菌状態を保つため、開封口からパッケージを約3分の1程度開封します。片手で挿入管を押さえながら、2本の糸をつかんで手前に引き、IUD本体の水平アームを挿入管の中に入れていきます。その時アームの先の突起部分が挿入管の中に入らないように注意してください。また、あまり強い力で糸を引っ張ると糸が切れることがありますので注意してください。</p>	<p>子宮底より少し手前で水平アームを開くようにするため、先端から黄色いストッパーの下端までの部分が測定した子宮腔の長さと同じように、ストッパーを片手で押さえながら挿入管を動かして調節します。</p>	<p>プランジャーを挿入管の中に入れます。この時、挿入管の中で糸がたるまないように除去糸を片手でしっかり持って挿入してください。子宮に入れやすくするために、挿入管を曲げることもできます。その場合はプランジャーを挿入管に入れた後、滅菌包装の中に入れてそのまま行えば、滅菌状態を保つことができます。</p>	<p>水平アームが子宮内で左右の子宮角の方向へ開くように、正面から見て水平アームの開く方向と黄色いストッパーの平面が同じであることを確認します。</p>	<p>プランジャーを入れた挿入管を包装から取り出し、挿入管を持って子宮内に挿入し、ストッパーが子宮口に達したところで止めます。</p>	<p>片手でプランジャーをしっかりと持ち、挿入管をプランジャー基部の上部(リングから約3cm上)まで手前に引っ張ると、IUD本体の水平アームが子宮内で開きます。この時決してプランジャーは動かさないようにしてください。目安として、ストッパーと子宮口の間が約1.5cmであれば、水平アームが子宮底の手前で左右に開いていると考えられます。</p>	<p>挿入管とプランジャーを一緒に持ったまま両方をゆっくり押し、ストッパーが再度、子宮口に触れるところまで押し上げます。このことにより、水平アームが子宮底に達することになります。この時、プランジャーだけを押し、必ず挿入管とプランジャーを一緒に押し上げてください。</p>	<p>プランジャーをしっかりと持った状態で、挿入管をプランジャーのリング部分にあたるまで手前に引きます。これによりIUD本体が挿入管から完全に外に出ます。除去糸が外に引っ張られないように、挿入管を固定した状態でまずプランジャーを抜き取り、その後子宮から挿入管を抜きます。最後に子宮口から2～3cm残して糸を切ります。</p>

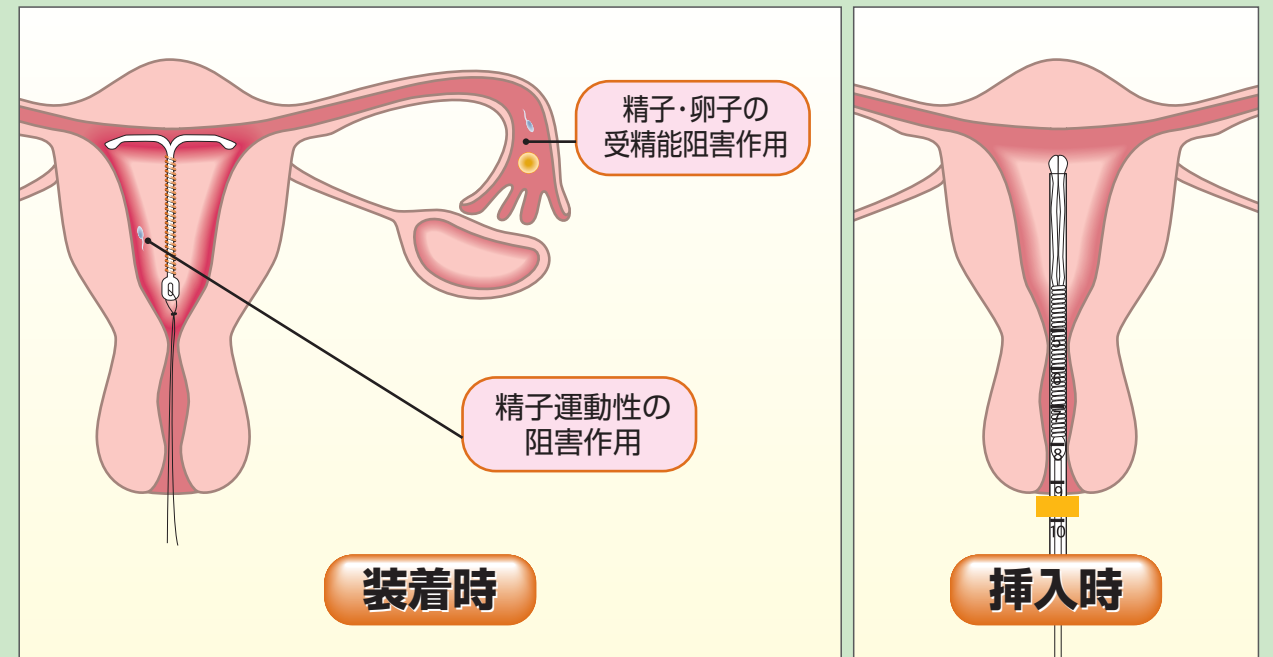
■ 除去方法

ペアン等で糸をつかみ、ゆっくり引っ張り出します。糸が見つけれない場合は、通常は月経直後に糸を見つけることができますので、次回の月経の際に再度試みてください。それでも見つけれない場合は、子宮頸管内に細いペアン等を挿入して糸をつかみ、除去することもできます。それでも除去できないときは頸管の拡張が必要になります。

ファミリープランニングで考える避妊法



銅付加IUD (銅付加子宮内避妊用具) の作用機序



IUD & OC

	IUD	OC
適した女性	出産経験のある女性。 子供を産み終えた女性。	出産経験のない比較的若い女性。 避妊以外の副効用を望む女性。
避妊期間	一度挿入してしまえば、数年にわたり効果が得られる。	毎日、正しく服用している間は期限なく使用できる。
メリット	長期の避妊が可能。 授乳中でも使用可能。 毎日、避妊のことを考える必要がない。	副効用(月経血量の減少、月経痛の緩和など)がある。
デメリット	月経血量が増えることがある。	服用初期に吐き気や頭痛などがあらわれることがある。 授乳中は使用できない。

各避妊法の使用に際しては、問診や検査が必要です。

各種避妊法使用開始1年間の失敗率(妊娠率)

方法	理想的な使用*(%)	一般的な使用** (%)
薬剤添加IUD (銅付加IUDを含む)	0.1~0.6	0.1~0.8
経口避妊薬	0.3	8
殺精子剤のみ (発泡錠、ゼリー***、クリーム***)	18	29
コンドーム	2	15
ペッサリー	6	16
リズム法	1~9	25
女性避妊手術	0.5	0.5
男性避妊手術	0.10	0.15
避妊せず	85	85

* : 選んだ避妊法を正しく続けて使用しているにもかかわらず妊娠してしまった場合
** : 選んだ避妊法を使用しているにもかかわらず妊娠してしまった場合(経口避妊薬については、のみ忘れを含めた場合の失敗率)
*** : 日本では発売されていません
(Hatcher, R.A. et al. : Contraceptive Technology : Eighteenth Revised Edition, New York : Ardent Media, 2004)